

# 親鴨だより



2010年5月号  
第252号

風薫り、新緑の美しい季節となりました。会員並びにご家族の皆様におかれましては益々ご健勝にてお過ごしのことと推察致しております。

親鴨会行事も4月に本部、各支部共に総会を経て今年度の行事計画が承認され活動のスタートを切ったところであります。本年も各行事に積極的にご参加いただき会員相互の親睦を深め一層の活性化に繋がりますよう期待いたします。

今はデフレ経済を未だ脱せず、雇用情勢も特に若い人の雇用の悪さは胸の痛みを感じます。しかし一方で心なしか景気も底をつき少し光が射す気配もあり今後期待したいところです。

さて、野洲支部においては昨年度の年間行事すべてが盛会裏に実施され参加者も順調に伸び嬉しい限りです。最近思うことは、ホームページの活用が非常に多くなったことです。例えば野洲支部ホームページ開設2年で延べ1万アクセス数を超え、各行事の申込みも殆どがホームページとメールからの申込みで、可成りパソコン活用の定着度が伺えます。またホームページ上の「野洲支部だより」の記事から、会員の皆さんが地域社会の様々な分野で活躍されていることをタイムリーに知ることができ、互いに刺激しあいながら切磋琢磨できる貴重なツールとなってまいりました。

会員数も198名で昨年比3名増加、微増ながら右肩上がりの増加傾向を維持し新役員も今回2名増えて活動も益々活発になることでしょう。

尚、年を重ねるごとに健康でなければならぬ思いが募ってまいります。そして明るく、楽しく過ごしたいものです。そのためにはホームページで情報を知り、メールで情報交換し、次にそれらを活用に結び付けなければなりません。地域社会とのふれあい、親鴨会仲間との交流は心身ともに一段と豊かな世界を切り拓いてくれるでしょう。親鴨会行事も情報活用のお場です。初めての会員の方でも一歩勇気をもって参加し、親睦を深めて自己啓発に役立て頂ければと願っております。「親鴨だより」5月号をお送りします。

野洲支部 柴原 喬